

まようたんと vol.137

主な内容

市政トピックス

キャロライン・ケネディ駐日米国大使が来丹し琴引浜を絶賛

市政ガイド

コミュニティビジネスのすすめ ほか

2015 平成27年 8月号

7月24日発行

写真：丹後松島展望所からみた朝日



①懇談会出席者による記念撮影
②来丹記念品の丹後ちりめんの着物を羽織るケネディ大使
③ケネディ大使を迎え、握手を交わす中山市長

美しいまち、美しい環境と絶賛

その後、琴引浜を視察。環境問題に関心の深いケネディ大使は、山陰海岸ジオパーク認定ガイドの松尾秀行さんから砂浜保全の取り組みなどについて説明を受けるとともに、砂浜を散策。素足で浜を歩いて砂音を鳴らしたり、海

本視察は、「米軍経ヶ岬通信所の視察の際には、ぜひ市内の視察を」との本市サイドからの要請に基づき実現したものです。

浜の成り立ちや鳴砂の仕組みを傾聴

ケネディ大使は、最初に琴引浜鳴き砂文化館を訪問。久

保藤夫館長から琴引浜の成り立ちや音の出る仕組みの説明を受け、熱心に耳を傾けていました。また、同館で開か

れた懇談では、中山市長、山内修一京都府副知事、三崎政直京丹後市議会議員、吉岡和信同市議会基地対策特別

環境

琴引浜の鳴砂を体験、美しさ絶賛

キャロライン・ケネディ駐日米国大使が来丹

地球環境の問題に関心の深いキャロライン・ケネディ駐日米国大使が6月25日、国の天然記念物に指定される琴引浜ならびに琴引浜鳴き砂文化館を訪れ、鳴砂の仕組みや地区住民の環境保護活動などについて懇談を行いました。



ジオパーク認定ガイドの松尾さんが砂を鳴かせる様子を見守るケネディ大使（写真左）



名古屋事務所を運営する「京丹後ビジネスコミッション」設立会の様子（京丹後市役所で）

内経済の成長発展、活性化を旨とした取り組みが進んでいます。特にものづくり産業の大集積地で、高速道路網の整備により丹後との時間的距離が格段に近くなる「中京圏」を経済活動、経済交流のパートナーと位置づけ、方言調査などを契機に文化的な交流が深まっている名古屋市内に本格的なプロモーション活動を展開する「京丹後市名古屋事務所」を開設します。

後市ビジネスコミッション」の設立会が7月15日、京丹後市役所で開催されました。この日、市内商工観光関係6団体の代表者および京都府丹後広域振興局がオブザー

委員委員長や、地元区長や婦人会、琴引浜の鳴り砂を守る会などの団体に参加し、米軍基地の騒音問題、米軍関係者と地元住民等との交流、砂浜の保全や砂浜を活用した日米間の協力や取り組みなどについて意見が交わされました。

中山市長は、「若い力をお借りして、一層まちづくりの弾みにつながれば」と回答しました。

商工業

「京丹後ビジネスコミッション」を設立

名古屋・中京圏での経済・交流活動拠点「名古屋事務所」開設へ

後市ビジネスコミッション」の設立会が7月15日、京丹後市役所で開催されました。この日、市内商工観光関係6団体の代表者および京都府丹後広域振興局がオブザー



中山市長と大相撲京丹後場所開催について意見交換を行う長尾会長（右から2人目）、右は藤村肇副会長

目次	
index	
市政トピックス	P2
「京丹後ビジネスコミッション」を設立／キャロライン・ケネディ駐日米国大使が来丹 ほか	
市政guide	P7
－ UMI × MACHI － 京丹後旅博がスタート！／コミュニティビジネスのすすめ ほか	
まちのわだい	P12
防災ゲームで最後の思い出づくり／大宮町五十河の「歌仙」がリニューアルオープン ほか	
京都府の広場	P14
健康だより	P15
みんなの広場	P16
表彰／旬★感たんごはん「ザ・とうもろこしプレート」 ほか	
今、チーム旦波がおもしろい！	P18
生命の絆	P19
情報ファイル	P20
市の文化財／ピックアップ／和気泰来／図書館だより ほか	
京丹後人④	P24
元峯山海軍航空隊 小林 昭三 さん(87)	

今月の「きょうたんで“いいね”

“名勝 丹後松島の朝”

日本三景の「松島」（宮城県）に似ていることから名づけられた「丹後松島」。6～7月頃は、水平線から朝日が昇る絶景で、一目見ようと遠方からもカメラマンが訪れます。午前4時50分、水平線から昇る真っ赤な太陽に、思わずシャッターを切りました。雲の形状や太陽の色、空の焼け具合は二つと同じものではなく、何度行っても見る人の目を楽しませてくれます。

まちづくり

未来を担う人材育成、顕彰などに活用

「韓哲・まちづくり夢基金」創設

名誉市民・韓昌祐さん 5億円寄付

本市名誉市民の韓昌祐さん（84）から、このたび5億円の寄付金の申し出があり、同寄付金の適正な管理ならびに有効に活用するため、新たに「京丹後市韓哲・まちづくり夢基金」条例を6月定例市議会に上程。7月2日開会の本会議において可決されました。

市では、韓さんの意向を踏まえ、同寄付金を本市の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、地域経済活性化のための新産業の興隆その他のまちづくりにつなげる人材育成、顕彰等を行うために活用していくこととし、平成27年度中に基金の使い途などを選定する運用委員会を開催する予定です。

式が京丹後市役所で行われ、韓さん夫婦が出席。寄付金の目録を受領した中山市長は今日までの貢献に感謝のことは添え、「韓さんの思いをしっかりと受け止め、まちづくりのために、いろんな分野の人材育成等に活用させていただく」と謝辞を述べ、韓さんは、創業当時の苦労話や旧友とのエピソード、妻、祥子さんとの

の結婚など、峰山町での暮らしを振り返り、「ここで永住したかったが、全国制覇するには、都会に出るしかなかった。丹後の人情は、いつまでも忘れない」と心中を語りました。

寄付は1982年、亡くなられた長男・哲さんの「町営グラウンドをつくりたい」という夢を実現させるため、野球場（峰山球場）の建設資金（1億円）に続き、2度目。

まちづくり

「よしもと京丹後劇場」開催に向け議論

「京丹後青年まち創り実行委」設立

本市が掲げる市民全員総参加のまちづくり推進と観光をはじめとする市の魅力発信を目指す「京丹後青年まち創

り実行委員会」の設立総会が6月30日、京丹後市役所で開催されました。

総会には、京丹後市商工会青年部、京丹後青年会議所の役員らが出席。同会規約の承認、役員の選出が行われ、市商工会青年部の中野勝友部長が委員長に就任しました。事業計画については、昨年度市制10周年を記念し、吉本興業株式会社とタイアップして開催した「京丹後花月」を引

き継ぎ、市民による素人名人芸や吉本芸人による漫才などを披露する「よしもと京丹後劇場」の開催について審議を行いました。

同企画について、委員からは、「魅力的な人材発掘のため、関係者のネットワークを通じて、広く周知する」「子どもが集まる仕掛けを」「自分たちで作るイベント」として、みんなで盛り上げたい」などの意見が出されました。



事務局から事業計画（案）の説明を受ける委員ら（峰山庁舎で）

財政

6月定例市議会で一般会計補正予算（第1号、2号）が成立

シルク産業創造拠点整備に4億円追加

11億9285万円を追加し、補正後の予算総額を331億285万円とする平成27年度一般会計補正予算（第1号）が6月22日、6億1245万円を追加し、補正後の予算総額を337億1530万円とする同補正予算（第2号）が、7月2日の6月定例市議会ですでに可決、成立しました。

一般会計補正予算（第1号）
▼11億9285万円
新シルク産業創造の拠点を整備

京丹後市内の水稲苗の供給を強化するとともに多様化する米作りに対応するため、分散しているJAの共同育苗施設を1カ所にまとめる事業を支援します。

再編交付金活用事業
2億854万円
米軍基地配置に伴う再編交付金の内定が示されたこと

追加し、当初予算で計上した伴い8事業（別表）を新たに追加し、当初予算で計上した

駅舎等施設管理事業

2億4430万円

本年4月にリニューアル運行を始めた京都丹後鉄道の峰山駅、網野駅および夕日ヶ浦木津温泉駅のトイレの全面改修及びそれに伴う駅舎等の改築工事を実施します。

農業・食品産業強化対策整備交付金事業
1億8215万円

《別表》

再編交付金活用事業（新規8事業）

- ・高機能急速冷凍装置導入事業
- ・区民交流広場整備事業補助金
- ・袖志地区有害鳥獣防除施設設置事業
- ・竹野体育館改修事業
- ・親子ふれあい広場整備事業補助金
- ・袖志観光トイレ整備事業補助金
- ・農業共同作業場整備事業補助金
- ・袖志漁港標識灯設置事業

一般会計補正予算（第2号）
▼6億1245万円

京丹後市韓哲・まちづくり夢基金への積立（4ヶ関連）
5億11万円

韓昌祐氏からいただいた5億円の寄附金により、新たに基金を創設します。本市の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、地域経済の活性化のための新産業の興隆その他

旧火葬場解体事業
3478万円

新火葬場が平成27年4月1日に稼働開始したことに伴い、旧火葬場（網野火葬場・竹野川斎場・久美浜火葬場）を解体撤去します。

市民

自衛官募集相談員に11人委嘱

自衛隊と地域との橋渡し役

避難施設緊急時電力確保設備の設置
4944万円

避難所に指定されている大宮第一小学校体育館に、停電

※その他の事業等は、市ホームページをご覧ください。

のまちづくりにつなげる人材育成、顕彰を行う事業等に活用します。

京丹後市と京都府警察は、相互に連携し、住んでも訪れても、日本を代表する安全・安心を実感できる地域社会の形成を目指し、世界にも評価されるようなまちづくりに向け、「みんなでしようきょく」世界に誇れる笑顔あふれる京丹後安全・安心まちづくり」に関する協定を7月3日、山下史雄京都府警察本部長に来丹いただき、京丹後市役所で締



協定書に署名し、握手を交わす山下府警本部長（右）と中山市長

安全安心

世界に誇れる地域社会づくりへ

府警と安全・安心協定締結

結しました。

この協定は、京都府下の自治体（京都市を除く）で初の取り組みであり、今後、①安全・安心モデル地区の設定による集中的な安全・安心まちづくり②高齢者安全・安心事業の取り組み③安全・安心な京丹後市を目指すボランティア団体の活動支援を3本柱に掲げ、ソフト・ハード両面の取り組みを協働で推進していきます。

協定締結に当たり中山市長は、「京都縦貫道の全面開通により、交通量および住民間の交流が増えることから意義深い」と述べ、山下本部長は、「多様化する地域課題に対応するため、行政と府警が連携し、京丹後市を日本で第一級の安全・安心のまちにしたい」と発言されました。



自衛官募集相談員（50音順・敬称略）

氏名	住所	氏名	住所
安達 健一	網野町網野	平田 祐志	弥栄町堤
岩崎 勝幸	網野町浅茂川	藤村 昇	峰山町荒山
黒崎 照正	久美浜町	松尾 信介	網野町掛津
田中 英一	網野町木津	松本 経一	大宮町周枳
坪倉 義美	弥栄町鳥取	森口 茂樹	丹後町間人
花満 昌訓	丹後町中浜		

自衛官を目指す方へのアドバイス、広報活動などを行います。

— UMI × MACHI — 京丹後旅博 がスタート！

箱庭周遊バス、箱庭遊覧船 出発進行！！

▶▶▶ 7/25 (土) ~ 10/31 (土) の土・日・祝

7月18日(土)、「海の京都博」が開幕しました！本市では、「－ UMI × MACHI － 京丹後旅博」をテーマに、浜辺の魅力とまちなかの魅力の両方を存分に楽しんでいただけるよう、7月25日(土)～10月31日(土)の期間中の土・日曜日・祝日、夕日ヶ浦を出発し、久美浜湾を一周する観光周遊バスと、久美浜湾を渡る遊覧船を運行します。

京丹後市の戦略拠点のコンセプトである「悠久の時間が奏でる神の箱庭」からその名がつけられた「箱庭周遊バス」は1日乗り放題2000円、「箱庭遊覧船」は1日乗り放題1000円です。車内および船内では観光アナウンスも流れ、箱庭の中に散りばめられた、たくさんのお見どころを乗客の方にご案内します。

また、この期間中だけの特別な体験プログラムもたくさん用意されており、バスや船を利用して、周遊観光を楽しんでいただけるようにしています。海の京都博期間中の7月18日～10月31日、市内6カ所に隠された本物の宝箱を探すリアル宝探しイベント「キョータン少年探偵団と竜神の封印石」も開催中です。

市民の皆さん、ぜひ箱庭周遊バスや箱庭遊覧船に乗って「海の京都博」を目いっぱい楽しんでください！！



講演する玄さん（峰山総合福祉センターで）

誰一人置き去りにしない、オール・フォーワンのまちづくりを進める本市では7月4日、「たった一人のあなたを救う」をテーマとしたシンポジウムが開催され、約150人の参加者らが、基調講演やディスカッションを通じて、〝生きることを支援する〟ことについて、理解を深めました。

この日、DVや家庭内暴力、ひきこもり、金銭トラブルなどに悩む人々を救済する活動で全国的に活躍されている公益社団法人日本駆け込み寺の玄秀盛代表（※）が講演。地域の絆が薄れ、人間関係の希薄化が犯罪や孤立を招く要因。地方に残る、〝お互い助け合う〟という精神が、日本

に必要な地域興しと考える玄さんは、4万件を超える相談経験を元に、「話せば分かる」と強調。〆傾聴〆の必要性や相談を受けたらすぐに行動する〆スピード感〆が支援の力ギ、「夢のようなことではなく、現実的な話をして、解決策を見い出すことが重要」と話しました。

ディスカッションでは、構想日本代表の加藤秀樹さんをコーディネーターに迎え、日本駆け込み寺の兵庫サポートセンター（三木市）スタッフの天満美穂・康志夫妻が登壇。「多様な人、多様な問題の支援とは」をテーマに、実践報告や意見交換を行い、住民が関心や興味を持つこと、自分のまちを誇りに思うことの大切さなどを共有しました。

天満美穂さんは、「これだけ住民を思う自治体があつて嬉しい。京丹後に駆け込み寺ができることを期待します」とコメントしました。

来場者からは、「人とのつながりの大切さを改めて考え

る機会となった」「一人ひとりの人と正面から向き合い、そうしてくれる存在があると、いうことが人を救うのだと感じた」など多くの感想が寄せられました。

※1956年、大阪市で生まれる。様々な職業を経験した後、建設、不動産、金融業など10社余りの会社を設立。2000年、自身が白血病の原因となるウィルス感染者であることが分かったことをきっかけに悩み苦しむ人々の救済に投身。02年、「NPO法人ソーシャル・マイノリティー協会」を設立。11年、「公益社団法人日本駆け込み寺」とし

觀光

仕掛けあれば人は来る

「極上のふるさと観光づくり」を掲げ策定した第2次京丹後市観光振興計画の審議を行う「観光立市推進会議」が6月23日、京丹後市役所で開催されました。

会議には、市内商工観光団体等の役職員らが出席。新たに、経済評論家の西村晃^{あき}さんをアドバイザーとして迎え、同計画の柱に据えるジオパーク活動や年中にぎわう砂浜海

市では、総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、久美浜町奥山・二俣地区の活性化を図るため、京田辺市出身の藤山亮大さん（27）を7月1日、「京丹後市地域おこし協力隊員」として委嘱しました。

て、新宿歌舞伎町を拠点に、3万人以上を救出している。



藤山亮大さん

まちづくり

久美浜町奥山・二俣地区の活性化へ
「地域おこし協力隊員」に藤山さん

した。

委嘱式で中山市長は、「いろんなことにチャレンジしていただき、失敗を重ねながら、若さを生かして頑張ってください」と激励。大学、専門学校で建築、家具、デザインなどを学び大工経験のある藤山さんは、「地域の方と一緒に暮らし、話し合う中で、いろいろな役に立ちたい。手につけて、定住、起業を目指したい」と抱負を話していた。

岸づくり、観光拠点整備などの進捗状況の確認や「宿泊・滞在の魅力づくり」をテーマに意見交換を行いました。

アドバイザーの西村さんは、仕掛けの重要性を強調。委員からは、「自分が育てたもの、将り関わったりしたものを、将来、見に戻つてくれるような仕組みづくり」「宿で、アツと驚く朝食の提供」「府県を越えた連携」などの活発な意見が出されていました。

コミュニティビジネス応援補助金を使って、地域を元気にしませんか？

コミュニティビジネスのすすめ

コミュニティビジネス応援補助金とは、京丹後市内で、コミュニティビジネスを新たに起こそうとする地域活動団体に、事業の立ち上げ時に必要な経費を補助するものです。今月号では、同補助金の概要や、昨年度から今年度にかけて実施した事業を紹介します。



コミュニティビジネスって何？

コミュニティビジネスとは、地域課題を市民が主体となり、ビジネスの手法を用いて解決していく事業をいいます。この場合のビジネスとは、事業を安定的・継続的に行うために必要な対価を徴収するもので、その事業効果は、持続的な地域課題解決の推進のために広く地域に還元されるものとします。



立ち上げたいけど、 どうしたらいいの？

コミュニティビジネスの立ち上げに際し、専門家やアドバイザーを派遣しますので、助言を求めることができます。

派遣にかかる費用負担はありません。また、各市民局の地域にぎわい創り推進員もコミュニティビジネスにかかる支援を行いますので、ぜひご相談ください。



地域活動団体とは？

コミュニティビジネスを実施する主体となる自治会、任意団体、NPO法人、個人等をいいます。(株式会社、合名会社、合資会社、合同会社は補助対象外です)



補助の概要・特徴を教えてください！

- 上限200万円(対象経費の3分の2)
- 2カ年連続で補助活用OK
- 他の補助制度との併用OK
(京丹後市の補助制度との併用は不可)
- 随時申し込みOK(年中受け付け)



どんな経費が補助対象になるの？

- 試作品の作製に必要な原材料費
- 機械装置の製造、改良、借用に係る費用
- コンサルタント料、デザイン料、設計料
- 店舗の賃借料、保守、修繕費
- チラシやホームページ作成などの宣伝費
- 研修の実施に要する費用
- 専門家に対する講師謝金、旅費
- 会場使用料、光熱費、通訳料、消耗品費 など

※経常的な経費、人件費、食糧費、不動産取得費、公租公課、支払利息などは対象外です。

コミュニティビジネスの事業例はさまざまです。移住・定住促進、教育・食育・子育て、商店等の活性化、観光の振興、環境保全、健康づくり、医療福祉の推進、安心・安全なまちづくり、スポーツ・文化芸術の振興、歴史文化の保全・活用、農村都市交流、国際交流、大学連携、地域間交流など、自由な発想や企画で事業を行うことができます。

昨年度及び今年度コミュニティビジネス応援補

助金を利用した7件(平成27年7月25日現在)のうち、今回は2件を紹介します。

これらの事業を参考に、皆さんもコミュニティビジネスを立ち上げてみませんか。

詳しくは、市民協働課
(☎69-0240)へ
お問い合わせください。



ふるさと未来ステーション 月庭

ふるさと未来ステーション-TUKITEI-事業は、月亭リノベーションプロジェクト(大槻英之代表)が手掛けています。元旅館であった月亭をオフィスなどに活用するもので、地域資産としての空施設を再利用し、地域に必要とされる場づくりを行っています。

具体的には、以下の3つの事業を実施しています。

シェアオフィス事業

元旅館の浴室を改修して、異業種の事業家にオフィスと

して貸し出すもので、現在は任意団体が利用しています。

イベント支援事業

着物販売業者が展示・販売を行う会場になったり、高校生らが飛天のポスターを作成する「浦島プロジェクト」の会場となったりしています。

カフェ支援事業

カフェスペースを開放するもので「1日カフェがしてみたい」という方がこの場所でカフェをオープンしています。



事務局
川淵一清さん

月庭を、皆さんがやりたいことにチャレンジしたり、実現したりする場所にしたいと思っています。オフィスやイベントでの利用など、お気軽にお問い合わせください！
【問い合わせ】事務局(川淵一清)
携帯 ☎090-2044-1664



事務局
角江眞由美さん

ここは、敷居が低いのもウリの一つ。誰でも利用していただけますし、長時間、ゆっくりとおくつろぎいただけます。お友達と一緒に、ぜひご利用ください。
【問い合わせ】シルバー人材センター ☎65-0052

和い輪い“がや我家”

和い輪いがや我家事業は、公益社団法人京丹後市シルバー人材センター(高山充男理事長)が手掛けています。

和い輪いがや我家は、空き店舗を活用して昨年開始した軽食喫茶です。

定年退職者をはじめ、一人暮らしの高齢者などの交流を促進させるとともに、家から出ることで健康づくりにも寄与するものとなっています。さらに、軽食喫茶を高年齢者が自ら営むことによ

り、臨時的、短期的な就業や、軽易な業務に係る就業機会にもなっています。

また、シルバー会員が約350平方メートルの遊休農地を利用して、サツマイモ、タマネギ、ジャガイモなどを栽培。これらの食材を使った料理を、同軽食喫茶で提供しています。

今後は、加工品を開発したり、サロンの機能を強化したりしながら、収益力を高める取り組みを進める予定です。



当日のレースを想定し、練習に励む久美浜高カヌー部の生徒たち



大会スケジュール

8月4日	開会式	17:00~18:00 場所: アメニティー久美浜公園
5日	500m 予選	
6日	500m 準決勝・決勝 200m 予選一部準決勝	【午前】7:30~10:30 【午後】16:00~18:00
7日	500m 表彰式	11:15~ 場所: 久美浜小学校体育館
8日	200m 準決勝・決勝 200m 表彰式・閉会式	7:30~10:30 13:00~ 場所: 久美浜小学校体育館

※天候等により日程・時間等が変更になる場合があります。

選手や関係者に最高のおもてなしを

市内では、最高の「おもてなし」で全国からの選手・関係者を歓迎しようと、さまざまな取り組みが行われています。

7月4日には、久美浜高カヌー部の生徒や、市内外の子もたちとその保護者ら約60人がマリーゴールド約400株をプランターに植えました。プランターは会場周辺に配置され、当日まで、久美浜高生や教諭が水やりなどの世話をします。

また、選手たちが泊まる久美浜町湊宮の旅館や民宿などでも、玄関口にプランターを設置したり、食事メニューを考えたりと、歓迎の準備が進められています。

平成27年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会が8月4~8日、久美浜湾カヌー競技場で開催されます。本市でのインターハイ開催は、平成21年以来6年ぶり。各都道府県予選を勝ち抜いた総勢630人の高校生が頂点を目指し、白熱のレースを繰り広げます。

競技は計9種目で、男子は「カヤック」「カナディアン」、女子は「カヤック」に乗り、船に乗る人数(1、2、4人)や、レースの距離(200m、500m)によって部門が分かれています。地元からは、久美浜高生が出場します。男子では、昨年、日本代表として世界スプリントジュニア選手権に出場

久美浜湾で6年ぶり インターハイカヌー競技大会

頂点目指し全国から630人、久美浜高生の活躍に期待

した3年の村野武広君をはじめ、主将の浦野亮太君、副主将の山崎亮佑君、2年の鎌田龍君、女子では2年の埋金楓さんらを中心に活躍が期待されています。

主将の浦野君は「インターハイ優勝を目標に、厳しい練習を重ねてきた。当日は緊張すると思うが、部員全員で声を掛け合い、最高のパフォーマンスを発揮したい」と意気込んでいました。大会を目前に控え、市内各所では、「選手たちの心に残る大会を」と、学校や関係団体、地域の皆さんを中心に、準備が進められています。当日は、選手への温かいご声援をお願いします。

▼問い合わせは、カヌー競技事務局(久美浜地域公民館 ☎69・0666)



会場周辺を飾るマリーゴールドをプランターに植えて、歓迎の準備を整える久美浜高生、地元の子もたちとその保護者ら

基本的な分別例



【注意】紙以外の異物(金属、布類、プラスチックフィルムを貼った紙、粘着テープなど)は可能な限り取り除いてください。また、のりやセロテープが付いている部分はなるべく切り取るなどして出してください。資料提供: (公財) 古紙再生促進センター

That's PAPER²

市では、古紙の基本4品目である、「新聞」、「段ボール」、「雑誌」、「紙パック」に「雑がみ」を加えた5種類の古紙を分別し、資源循環と共にごみの減量を進めています。前回の「雑がみ」に続き、今回は、古紙のリサイクル方法などについて紹介します。



環ちから通信 古紙類の分別にご協力を

Vol.11

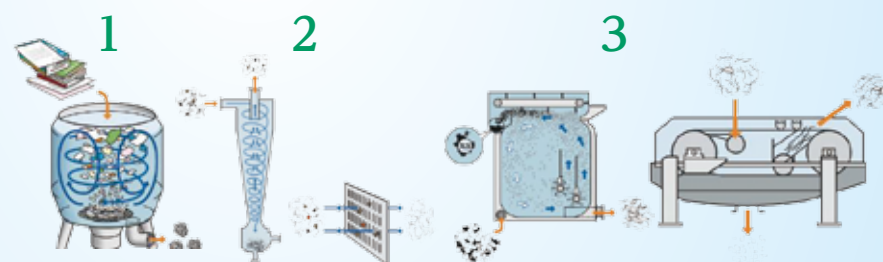
古紙はリサイクルに最適

紙は、水にぬらした植物繊維を重ねて乾かすとそのままくつき、それをまた水にぬらすと離れてもとに戻るといった性質を利用して作られています。この性質は古くから知られており、平安時代から古紙利用の記録が残っています。

古紙の再利用は地球環境の保全につながります

現在、日本では、紙の原料は「古紙」と木材から作られた「パルプ」でまかなわれており、そのうち「古紙」は全体の63・9%を占めています(平成25年実績・古紙パルプも含む)。「パルプ」になる木材は、海外からの輸入に大きく依存して

古紙が紙になるまで



①水の中に入れてもみほぐす②遠心力やスクリーンを利用して異物を取り除く③繊維の状態に戻し、洗剤などでインクを除去する。漂白し、最後に脱水・洗浄する

リサイクル古紙の出し方

対象品目

- ① 段ボール
- ② 新聞紙(広告やチラシ含む)
- ③ 雑誌・書籍類
- ④ 牛乳パックなど
- ⑤ 雑がみ(お菓子の空箱、包装紙、不要な郵便物など)

※使用済みのティッシュやキッチンペーパーなどの不衛生なもの、石鹸の包装紙など臭いのついた紙(箱)、段ボールやレシートなどの複写式の紙類は、可燃ごみに出してください。

出す場所

お近くの共同作業所、PTAなどの古紙回収団体に引き渡すか、市内各所の古紙ストックヤードに出してください。

古紙回収団体の皆さんへお願い

「雑がみ」の排出量を把握するために、「雑がみ」は他の古紙と区分して業者に引き渡してください。

市民課

☎69・0210

学校再配置に伴い、今年度で閉校となる五箇小学校で7月11日、「防災キャンプ」が開催されました。児童と一緒に保護者も思い出を残そうと同小PTAが企画。恒例の七夕発表会と併せて、地震に関する出前講座や応急手当講習をはじめ、防災にちなんだゲームなどが行われ、児童や保護者ら約100人が防災の知識を学びました。

この日参加した児童らは、水消火器を使った的当てゲームや毛布で作った担架でタイムトライアルに挑戦、身近にあるビニール袋やネクタイを使った応急手当の仕方を学習しました。夜には、鯖の缶詰などを使用した「サバイバルカレー」をみんなで食べたり、灯明のあかりを眺めたりして、友達や保護者らとともにキャンプを楽しんでいました。

キャンプを企画した安田典充さんは、「親子で楽しく防災を学ぶことができるようプログラムを構成しました。成果は想像以上！参加者全員の一生モノを作れた気がします」と話していました。

また午前には、地域に伝わる七夕伝説にちなんで毎年行われてきた「七夕発表会」があり、学年毎に詩や五箇地区にゆかりのある話を発表したほか、全校で歌声を披露。童謡「たなばたさま」の合唱では、保護者らも一緒に口ずさみ、最後の伝統行事が幕を閉じました。



▲水消火器を使った的当てゲームを楽しむ児童たち

紫のじゅうたん香りさわやか

碓高原牧場のラベンダー見ごろ

7月上旬

丹後町

碓高原(丹後町)の牧場内にある「海に見えるラベンダー畑」のラベンダーが見ごろを迎え、紫色のじゅうたんが広がっています(写真)。同町内の住民たちで組織する海に見えるラベンダー畑の会(山口洋子代表)が株の管理、苗の増殖、育苗作業などを行っており、現在は3,500平方メートルの畑に約800株が植わっています。

7月20日までの祝休日は、花を摘み取ることができたこともあり、畑には多くの来場者が訪れました。舞鶴市内から訪れた女性は「景観は素晴らしいですし、涼しい風の中で、さわやかな香りを楽しめました」と話していました。



▶さわやかな香りが漂うラベンダー畑

五十河産コシヒカリ、旬野菜を味わって

大宮町五十河の「歌仙」がリニューアルオープン

7月5日

大宮町

大宮町五十河の小町公園内にある、「歌仙」が7月5日、新たに「五十河コミュニティショップ歌仙」として、リニューアルオープンしました。

市のコミュニティビジネス応援補助金を活用して地元区民が運営する同店舗では、旬の食材を使った3種類の軽食(いずれも800円)が提供され、初日の昼食時には、地元客らで賑わっていました。

代表の上田佐敏さんは、「緑豊かな場所で、ゆっくりと食事をしながらリフレッシュしてほしい。五十河産のコシヒカリ、新鮮野菜を生かした家庭料理をぜひ味わってください」とコメント。店内では、「種類も豊富でお腹いっぱいになった。野菜も鮮度がよく、特にご飯が美味しかった」と友人同志で歓談していました。

《店舗情報》

◎営業日：日曜日(以外は、10人以上の利用なら要相談)。8月16日、12月中旬～3月末までは休み。☎0772-68-1105

◎営業時間：10時～15時

◎その他：野菜、漬物類、白米(2～30kg)を販売



▲軽食を味わいながら友人と歓談(写真右下は、五十河ぶな林軽食で、おにぎり3個、味噌汁や旬野菜を使った料理がならぶ)

「大きくなあれ」とハマグリ放流

網野北小児童32人が小浜で

7月2日

網野町

▲小浜海水浴場でハマグリを海に投げ入れる児童たち

乱獲などによりハマグリは個体数が減っている小浜海水浴場(網野町)で7月2日、同貝の放流が行われ、網野北小学校の1年生32人が参加しました。

小浜観光協会(谷口達彦会長)が主催するもので、「ハマグリが住む楽しい浜にしよう」をコンセプトに実施。子どもたちは、バケツにとりわけてある天然ハマグリは稚貝約50kgを手に取り、力いっぱい海に投げ入れていました。

「お父さんとよく浜にくる」という小宮翼君は「たくさん放流した。大きく育ててほしい」と話していました。

小天橋などでキス投げ釣り大会

全国から185人が参加、総重量競う

7月12日

久美浜町



▲青空の下、キス投げ釣りの腕を競う参加者たち(箱石浜で)

第47回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会(全日本サーフキャスティング連盟主催)が7月12日、小天橋海水浴場(久美浜町)などで開催されました。全国から愛好家185人が参加して、個人・団体の部でキスの総重量を競いました。

参加者たちは、早朝5時から各々のポイントに移動して競技を開始。長尺の竿を使って約150m先を目掛けて仕掛けを投げ込み、10～20分ほどのキスを次々と釣り上げていました。

子育て中のママ、これから子育てをするプレママさんたちへ
ご利用ください！



京都子育て支援サイト

ちやいるす®

妊娠期や乳幼児期の健康管理は、子どもたちの将来にとってとても大切です。府では、予防接種や乳幼児健診の結果などを記録できるほか、子育て家庭の日常的な健康管理に役立つ情報を配信する「京都子育て支援サイト“ちやいるす”」を立ち上げ、子育て家庭を全力で支援しています！

ちやいるすQ&A

Q ちやいるすとは？

A 府が管理する安全・安心なウェブ版「母子手帳」です。子どもの成長が記録できるほか、子育てや健康管理に役立つ情報を見ることができます。

自然災害などで、万が一母子手帳を紛失してしまっても安心。また、手元に母子手帳がなくても、必要なときに情報を確認できるため便利です。



主な便利機能

◆ 妊娠中の経過や子どもの成長を記録する

お母さんの妊娠中から出産、産後に関する日々の経過、子どもの成長記録や乳幼児健診の結果、予防接種歴の記録・確認ができます。登録した身長、体重、頭囲などはグラフ化して見ることも可能。複雑でスケジュールを立てることが困難な予防接種も、ちやいるすを活用すれば、ワクチン一覧や接種時期の目安、接種予定日などが確認でき、状況把握にも役立ちます。

◆ お薬、予防接種記録、健診記録などをQRコードで取り込む

薬局で提供されるQRコードを読み取ることで、薬の情報を登録できます。また、市では、過去の健診結果や、予防接種記録をQRコードで読み込んで保存できるサービスを始めました。3歳児健康診査を受けたお子さんが対象で、①妊婦健診②乳幼児健診③予防接種歴などの情報を提供します。

◆ マイポータル

本画面のホーム画面です。手帳画面で登録した本人や子どもの記録をタイムラインで表示します。また、京都府や市町村のお役立ち情報やお知らせなど新着情報を参照できます。

◆ お役立ち情報・メール配信

ユーザー登録した情報提供希望地域の行政情報などを掲載するほか、京丹後市からの情報（乳幼児健診や各種教室）をメールで配信します。

◆ お知らせ

京都府やちやいるすからのお知らせを参照できます。また、

小児救急電話相談「#8000」など、いざというときに必要な情報を簡単に検索できます。

◆ カレンダー

登録した本人や子どもの記録をカレンダーで参照することができます。また、任意の予定を登録することもできますので、簡易なスケジュール機能としても活用できます。

◆ 成長の記録を家族で共有する

子どもの成長記録や写真、日記などの情報を家族と共有することもできます。

Q 誰が利用できるの？

A 妊娠中、子育て中の方はもちろん、遠方にお住いのご家族も一緒に利用可能な機能もあります。

Q 登録方法は？お金が掛かるの？

A パソコン、スマートフォン、携帯電話（一部の機能が制限される場合あり）のいずれからでも無料で利用できます。

利用方法

ウェブサイト (<http://www.chaiirus.jp>) にアクセスし、利用登録を行ってください。QRコードからもアクセスできます。

<登録手順>

- ①新規登録をクリック
- ②メールアドレスを登録
- ③登録確認メールを受信
- ④本登録



スマートフォンで利用する際は、このバナーからアプリをインストールしてください。

登録者数は府内で2,500人(平成27年4月時点)。子どもの成長は待ったなしです。未来を担う子どもたちのため、さっそく登録、活用し、賢く使って子育てライフを楽しみましょう！

お問い合わせ・ご相談は、健康推進課 ☎ 69-0350



上：開通した縦貫道（広野トンネル付近）
下：京丹波パーキングエリア全景

京都縦貫自動車道は、京都府の南北地域を結ぶ、全長約100kmの高規格幹線道路で、昭和56年10月の着工から足かけ35年の年月を経て、このたび全線が開通しました。これにより、京都市から宮津市までの所要時間が約90分となり、丹後地域の観光・産業のさらなる活性化にも大きく貢献します。

7月18日（土）に丹波綾部道路（京丹波わちIC～丹波IC）の18・9km区間が開通し、これにより、京都縦貫自動車道約100kmが全線開通しました。



京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

すてき・快適・京のみち

京都縦貫自動車道が全線開通しました!!

こども工場体験 in 丹後

型例 ▶ 工作する金属模



◆子どもたちに地場産業への関心を高めてもらうため、金属製品ができるまでの工場見学と金属模型の工作を行います。

【日時】8月22日（土）13時15分～16時
【見学体験先】（株）ヤマモト（金属加工業）
【参加対象】丹後管内小学5・6年生～中学生計20人（先着順）
【参加費】無料
【申込期限】8月17日（月）

図 京都府織物・機械金属振興センター
☎ 0772-62-7401

「日本画 こころの京都」巡回展 日本画で巡る海の京都

中村文字「峰山
のこんびらさん」



◆現代の京都画壇を代表する日本画家が描く丹後の風景13点を展示。京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町の風景を日本画で巡ります。

【期間】8月26日（水）～9月24日（木）
【時間】9時～17時（入館16時30分まで）
月曜日休館（9/21は開館）
【会場／入館料】与謝野町立江山文庫（与謝野町字金屋1682）／大人200円・小中学生100円

図 京都府文化芸術振興課
☎ 075-414-4221



京都府では、「海の京都」をキーワードに、府北部地域の魅力的な観光まちづくりを進めています



ザ・とうもろこしプレート

コーンの缶詰の代用もOK!

材料 (5人分)	★とうもろこしの白和え
★ピーマンのとうもろこし詰め	・豆腐 …100g
・とうもろこしの粒(茹) …1本分	・醤油 …3ml
・ピーマン …5個	・塩 …少々
・ウインナー …5本	・砂糖 …大さじ1
・ケチャップ …適量	・白ごま …20g
・とろけるチーズ …適量	・とうもろこしの粒(茹) …1本分
	・オクラ …5本

作り方

とうもろこしご飯

1. 米をとぎ、水につけておく(30分~1時間程度)。
2. 炊飯器に、米、とうもろこしの粒、調味料を入れ炊く。

ピーマンのとうもろこし詰め

1. ピーマンは縦半分に切り、種を除きカップ状にする。
2. ウインナーは5mm程度の輪切りにする。
3. とうもろこしの粒とウインナー、ケチャップを混ぜ合わせる。
4. ピーマンカップに3を入れ、チーズをのせオーブントースターで10分程度焼いたら完成。

とうもろこしの白和え

1. 豆腐は水気を切り、醤油、塩、砂糖、白ごまを加えてすり鉢でする。
2. オクラは1~2分程度茹でて水気を取り、乱切りにする。
3. 1にとうもろこしの粒、オクラを入れて和えれば完成。

★とうもろこしご飯
お米(3合)、とうもろこしの粒(生)1本分
塩小さじ1、お酒(またはみりん)大さじ1



教えてくれたひと

京都府立峰山高等学校 弥栄分校
家政科3年生(食物コース)の皆さん

とうもろこしを使ったアレンジ料理を考えました。今回は、弥栄分校で収穫したばかりのとうもろこしを使いました。

ピーマンのとうもろこし詰めは、オープンで焼くことでピーマンの苦みが和らぎます。また、とうもろこしの甘味が増すため、ピーマンが苦手な子どもも食べられるおかずです。また、白和えに入れるオクラは細かく切るのがポイントです。

体験レポート

アレンジ料理の中でも、ピーマンのとうもろこし詰めは、粒のシャキシャキ感と、とうもろこしの甘みがあふれるジューシーなアレンジ料理でした。とっても簡単にできるので、皆さんも是非お試しください。

農園芸科1年生の皆さんに聞きました。教えて!“とうもろこし”のいろは★



とうもろこしは播種してから約90日前後という短期間で栽培、収穫ができる食材で、黄色い粒の実が甘くておいしいのが特徴です。弥栄分校では「おひさまコーン」という品種を栽培しています。

栽培中は毎日水やり、雑草抜きを行い、アワノメイガの幼虫がつかないように雄穂切り(とり)をします。今回は風の影響で一度すべての茎が倒れてしまい、ひとつひとつ起こしていく作業が大変でした。それでも、みんなと協力して育てた甲斐があり、愛情がたっぷりつ

まった弥栄一のとうもろこしを収穫する事が出来ました。収穫したとうもろこしは、大きいもの(400g以上)、小さいもの(400g未満)に仕分けし、大きいものは豊岡市へ出荷、小さいものは地元の祭りや校内で販売をしています。

美味しいとうもろこしの見分け方は、ひげが多く、ずっしりしていることです。是非、食べてみてください!



広報クイズの応募はがきから

▼表紙を見ただけで非常に涼しくなってきました。夕方に見る浅茂川の海がこんな風景とは思ってもいませんでした。
【網野町・70代・男性】

▼「EV乗り合いタクシー運行」楽しみにしています。
【網野町・40代・男性】

▼「男女共同参画から」今年から食事の支度が変わり番で作っています。頭を使って「ボケ」防止になればと思っています。
【大宮町・60代・女性】

▼「環から通信から」リサイクル活動に以前参加した時がありました。ただゴミの意識でなく資源の行先を考えて参加する気持ちをもんなが持てるというのが…
【弥栄町・70代・女性】

▼市政の取り組み、いろんなイベントのこと、各町の話題など載った記事は、他町のことがわかり、皆さんまちづくりのため一生懸命なんだなと。京丹後市の発展のため、広報紙にも期待しています。
【久美浜町・60代・女性】

叙勲 旭日単光章(地方自治功労)



【元大宮町議会議員】

昭和58年から平成11年までの長きにわたり、大宮町議会議員として活躍。平成5年からは議会議長を務め、卓越した見識と指導力を発揮し、町行政の推進に貢献されました。

故 井上 洋一さん
(大宮町口大野)

叙位叙勲 正七位瑞宝双光章(教育功労)



【元公立小学校長】

昭和57年から平成27年までの長きにわたり、教員として活躍。平成23年からは校長を務め、小中一貫教育や学校再配置に向けた教育実践を積み、連携のとれた学校づくりに貢献されました。

故 能勢 芳幸さん
(与謝野町加悦)

叙位叙勲 正六位瑞宝双光章(教育功労)



【元公立小学校長】

昭和32年から平成7年までの長きにわたり、教員として活躍。平成2年からは校長を務め、退職後は弥栄町社会教育指導員を務めるなど、多年にわたり学校教育と社会教育の振興に貢献されました。

故 藤村 滋生さん
(弥栄町手野)

京都府 環境保全功労者表彰



【府緑の指導員】

平成16年から現在までの長きにわたり、緑の指導員として活躍。府が指定する鳥獣保護区等を巡視してその適性管理を補助するなど、鳥獣保護および狩猟の適正化に貢献されました。

津田 哲一さん(58)
(久美浜町)

京都府 市町村・地域自治功労者表彰



【市議会議員】

平成7年4月に弥栄町議会議員に初当選し連続3期、合併後の平成20年5月から今日までの連続2期にわたり京丹後市議会議員として活躍。地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

吉岡 豊和さん(62)
(弥栄町木橋)

京都府 市町村・地域自治功労者表彰



【市議会議員】

平成11年4月に大宮町議会議員に初当選し連続2期、合併後の平成16年5月から今日までの連続3期にわたり京丹後市議会議員として活躍。地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

川村 博茂さん(62)
(大宮町周枳)

総務省京都行政評価事務所長 感謝状



【行政相談員】

平成23年4月から現在まで行政相談委員として活躍。住民からの行政サービスに関する苦情、行政の手続きに関する問い合わせなどの相談に対応し、その解決に向けて尽力されました。

中村 賢一さん(71)
(峰山町菅)

近畿管区行政評価局長表彰



【行政相談員】

平成11年4月から現在までの長きにわたり、行政相談委員として活躍。住民からの行政サービスに関する苦情、行政の手続きに関する問い合わせなどの相談に対応し、その解決に向けて尽力されました。

萩原 祥子さん(79)
(弥栄町和田野)

京都府 環境保全功労者表彰



【府地球温暖化防止活動推進員】

平成17年度から現在までの長きにわたり、地球温暖化防止活動推進委員として活躍。温室効果ガスの排出抑制のために府や市等が行う施策に協力するなど、地球温暖化対策の推進に貢献されました。

味田 佳子さん(51)
(弥栄町鳥取)

いのち きずな **生命の絆** A bond of life

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介します。
ご応募いただいた全ての方を掲載しています。どしどしご応募ください。
詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで ☎ 69-0110



角江 花音ちゃん(女の子)
6月生まれ・3,222㌔
母：悠湖さん 父：秀紀さん
(兵庫県明石市／実家：峰山町丹波)



玉西 晴琉ちゃん(男の子)
6月生まれ・3,086㌔
母：未那さん 父：純さん
(神戸市灘区／実家：大宮町口大野)



千葉 瑞希ちゃん(女の子)
6月生まれ・2,952㌔
母：奈々美さん 父：淳一さん
(神奈川県相模原市／実家：久美浜町甲山)



由良 美怜ちゃん(女の子)
7月生まれ・2,842㌔
母：真知子さん 父：則仁さん
(弥栄町堤)



多種多様の業種が集まって、活発に意見が交わされた

今、チーム巨波が おもしろい！

丹後出身、在住の若者が集い、新企画やトークで未来を創る

6月20、21日の両日、人材育成などの地域創生を目的としたNPO法人TEAM巨波が企画する「Future Jam Session (FTS)」と「浦島プロジェクト」が開かれ、丹後在住、出身の若者や高校生が参加し、活発な意見交換や飛天のポスター作りを行いました。

FTSは、20代から40代の自営業者や会社従業員などが、自己の職業などに関するプレゼンを行うことで議論の場を提供し、業務へのヒントや提案などを出し合うもの。20日に開かれた第3回FTSでは、会場となった飲食店ベリニ（峰山町）に若者たち約50人が参加。ベリニオーナーの田茂井義信さん（38）、印刷業者従業員の眞真渉さん（26）、デザイナーの川口優子さん（30）が、新規事業の可能性や従業員のモチベーションを上げる取り組み、デザイン力でまちを盛り上げる構想などをプレゼンしました。会場からは、質疑や賛同、批判などさまざまな意見が出され、活発に意見交換が行われていました。

参加した一級建築士の大垣優太さん（30）は「フィール

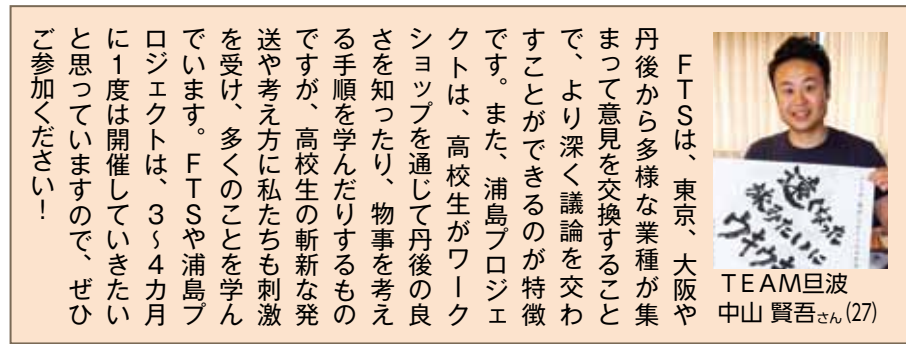


デザイナーの荻野さんから助言を受けながらポスターを作成する高校生

ドの異なる職業の方のプレゼンを聞いたり、意見交換をしたりするのはとても勉強になるし、横のつながりが広がっていくのが魅力。とても面白い取り組みだと思います」と話していました。

また、翌21日は、ふるさと未来ステーション月庭（網野町）で「浦島プロジェクト」が開かれ、地元高校生らがフェスタ飛天のポスターデザインを考案しました。同プロジェクトは、職業の多様性や意義、丹後で育つことのメリット、強さなどを高校生に理解してもらい、優れた人材を輩出することを目的に不定期で開催しているもの。

この日は、飛天運営委員長の安達康高さんからイベントコンセプトを聞き、デザ



イナリーの荻野祥行さんらの助言を基に4つのポスターデザインを作成しました。

飛天運営委員やデザイナーらの審査を経て、もっとも優れたデザインを考案したチームの作品が飛天のポスターになることが決まりました。

また、他のポスターについても、飛天会場に於いて掲示される予定です。



9月開催

「アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウム」 「日本ジオパークネットワークガイドフォーラム」

山陰海岸ジオパークでは、9月15～20日に「アジア太平洋ジオパークネットワーク（APGN）山陰海岸シンポジウム」を山陰海岸ジオパークエリア全域を会場に、9月15～16日に「日本ジオパークネットワーク（JGN）ガイドフォーラム」を京丹後市を会場に開催し、アジア太平洋地域をはじめとする国内外のジオパーク関係者など大勢の方をお迎えします。

開催期間中は、基調講演や各ジオパークの事例発表、グループ討議などジオパーク

の発展に向けた議論を重ねるほか、山陰海岸ジオパークエリア各地でジオパークの見どころを巡る現地ツアーを行います。

また、JGNガイドフォーラムでは、日本各地のジオパークを地元ガイドの案内によりバーチャルで巡るバーチャルジオツアーを開催します（申し込みによる一般公開も行う予定）。

市では、地元の皆さんにジオパークの素晴らしさを改めて知っていただけるよう、山陰海岸ジオパーク認定ガイドによる説明



バスツアーで巡る大成古
からの眺め

を受けながら、シンポジウムの現地ツアーと同じコースを巡るバスツアーを、8月22日に開催します。広報きょうたんごおしらせ版やホームページ、市民局にある募集ちらしをご覧ください、ぜひご参加ください。（観光振興課）

市長インタビュー 和気泰来

この度、本紙4ページに掲載しましたように、本市の名誉市民であり、株式会社マルハン会長、韓昌祐様から5億円のご寄附のお申し出を賜りました。まずもって、極めて多額のご寄附であり、本市を代表して、心から深い敬意と感謝を申し上げます。

韓昌祐氏には、これまでから本市に多大な御貢献をいただいております、旧峰山町では、峰山球場建設資金として1億円もの多額のご寄附を賜りました。これは、事故で亡くなられたご子息の哲さんが小学生時代に書かれた作文「ぼくのゆめ」につづられた「町えいぐランドを作る」という思いを大切に、その実現を真摯に願われたものです。平成8年に完成しました球場ではマルハン様主催による少年野球大会が毎年春に開催され、甲子園出場、プロ野球や社会人野球での活躍など、子どもたちをはじめ多くの人々の夢を育み支えています。

このような中、この球場も、今年から「京丹後夢球場」と愛称がつけられ、多くの市民にますます親しまれています。

さらに、韓昌祐氏が代表取締役会長を務められるマルハン様には、旧峰山町、京丹後市に、ご事



韓昌祐氏のご子息・哲さんの夢が刻まれた石碑（峰山総合公園内）

韓哲さん・まちづくりの夢

の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、地域経済活性化のための新産業の興隆その他のまちづくりにつながる人材育成、顕彰等を行うために活用して欲しいとのご意向を賜っております。

哲さんの作文は、京丹後のこれからの発展を大きく温かく励まされるような内容です。ここに紹介します。

哲さんの夢の実現はまだ途上です。今回いただきました基金を活用して、私たち京丹後市民が作文に綴られた夢や御志をしっかりと受けとめ、永く語り継いで、込められた真心にひびきかけていただいて、夢のふくらむまちづくりを一步一歩築いていきたいと思えます。

京丹後市長 中山 泰

「ぼくのゆめ」

峰山小学校3年 韓哲

ぼくは、町のためにやくだつ。ぜったいに。

たとえば小学校を作る。そしてほどうきょうを作る、こうみんかんを作る、小学校中学校にプール五〇m、スキーじょうを作る、としょかんを作る、ガードレールを作る、のうきょうを作る、みね山小学校を三〇〇かいにする、こうえんを作る、町えいぐランドを作る、道を作る、じゅうどうのど

うじょうをつくる、ごみやきばを一〇〇かしょつくる、おんせんを作る、

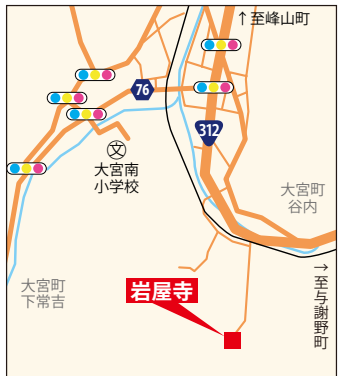


左から釈迦十六善神像・地藏菩薩像・五大尊像・毘沙門天像（岩屋寺所蔵）

鎌倉時代後期の貴重な仏画

岩屋寺は、行基が開いたと伝える古いお寺です。もとは山の上（奥ノ院）にあったと伝えています。岩屋寺には、多くの文化財が大切に伝えられています。その中で鎌倉時代後期の仏画四幅をご紹介します。

以上四幅の仏画は、いずれも鎌倉時代後期に描かれ、当時の仏教文化のようすを良く表す大変貴重なものです。その点が評価され、昭和58年4月15日付で京都府登録文化財（絵画）に登録されています。▼お寺では8月18日に曝涼が行われており、その日は見学可能です（雨天中止）。



Pick-up

海の事故に備え連携を確認

小浜海水浴場で官民共同の水難救助訓練



◀行方不明者を砂浜に引き揚げ、心臓マッサージを施す舞鶴海上保安部の潜水士

海水浴シーズンを目前に控えた6月22日、小浜海水浴場（網野町）で「官・民合同による水難事故救助訓練」が行われました。京都府水難救済会（マリンスキュー網野救難所）・舞鶴海上保安部・京丹後警察署・市消防本部・京丹後市の5機関から計70人と26隻の船舶が参加して、水難事故が発生した際の連携を確認しました。

この日は、「離岸流」により、沖に遊泳者5人が流れ、118番通報が入ったとの想定で訓練を実施。京丹後警察署の水上バイクとマリンスキュー網野救難所の船が漂流していた遊泳者を救出するとともに、海保と消防の潜水士が行方不明となった遊泳者を海中から救助しました。

マリンスキュー網野救難所所長の東宣行さんは、「万一のために訓練を重ねているが、水難事故に遭わないよう注意して、マリレジャーを楽しんでください」と話していました。

アフリカで表現の授業をサポート

青年海外協力隊の中村岳さんが表敬訪問



◀市長を表敬訪問し、マラウイ共和国の現状を説明する中村岳さん（写真中央）

独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として、アフリカ大陸南東部のマラウイ共和国に派遣される峰山町出身の中村岳さん（27）が6月23日、中山市長を表敬訪問しました。

同国で「カロロ教師研修センター」に所属する中村さんは、初等教育カリキュラムの見直しにより、音楽・演劇・図工・体育・ダンス・裁縫が1つの教科として統合された「表現芸術科目」を担当。同教科に対する知識・指導経験が不足している教師が多い現状を踏まえ、学童保育指導員の経験を生かして授業のサポートなどを行います。

中村さんは、「現地の教師に魅力ある授業を行ってもらえるよう活動してきます」と抱負を語り、中山市長は「まち全体で応援しています。ご活躍を期待しています」と激励しました。

図書館だより



今月のおすすめ

● いわたくんちのおばあちゃん



子ども向け

いわたくんちのおばあちゃん
は、家族で写真を撮ろうとすると「いやーよ」といってことわってしまう。それは、おばあちゃんが16歳の時、家族で写真を撮った数日後に原爆にあったから。その写真は、おばあちゃんしか見ることができなかったから…。実話に基づくお話です。

天野 夏美／作
はまの ゆか／絵
主婦の友社

● ことだま 野球魂を熱くする名言集



大人向け

野球を極めた名選手・名監督が語った数々の言葉たち。その言葉は「ことだま」となり、響き届く。いまいる場所から一歩前に押し出してくれるような、迷う心を包みこむような、そんな力強さと優しさが伝わってくる。今まさに白球を追う球児たちの汗と涙の写真と共に…。

「野球太郎」編集部
＋石井 孝／著
集英社

8月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	9/1	2	3	4	5

◆開館時間／10時～18時（峰山・あみののみ水曜は19時まで）
毎週月曜・毎月1日は休館日（8月30日までは9時開館）
◆貸出／1人20点まで・2週間
◆図／峰山図書館（☎62-5101） 大宮図書室（☎69-0672）
あみの図書館（☎72-4946） 弥栄図書室（☎65-2101）
久美浜図書室（☎82-1771） 丹後図書室（☎69-0664）

子ども読書本しおりコンテスト 入賞作品を展示しました



子どもたちの力作
に見入る来場者

市立図書館（室）で「第3回子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を展示しました。作品は、生涯にわたって読書に親しむ習慣を身に付けることを目指し、小学生を対象に府が募集したものです。今後、7月30日～8月4日には久美浜図書室で展示します。市内の子どもたちの入賞作品も展示しますので、ぜひご覧ください。

右／子どもたちがつくった作品
左／子どもたちの一人ひとりに絵本の感想を伝えるはたこうしろうさん



午後からは、はたさんが子どもの頃の体験などを交えながら、「僕の絵本のつくりかた」をテーマに講演。「自由は心の中心にある。どう描こうかと考える時間が楽しい」と語りました。参加者たちは、絵本を読みながらの講演にじつじつと聞き入っていました。

絵本作家のはたこうしろうさんによるワークショップと講演会を7月5日、峰山地域公民館で開催しました。

「世界にひとつの絵本をつくらう」と題したワークショップには、25人の子どもたちが参加。はたさんに「自由に描いていいんだよ」とアドバイスを受けた子どもたちは、色紙を切ったり、折ったりして貼り付け、思い思いの絵を描いて、個性豊かな絵本を完成させました。

世界にひとつの絵本づくりに挑戦

京都府丹後文化会館 インフォメーション

モンゴル・ウランバートルサーカス団 京丹後公演

8/1土

前売券
発売中

開演 18:30（開場 18:00）
京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）
一般…前売り 3,000 円

高校生以下…前売り 1,500 円【全席指定】
※当日各 500 円高（3歳以上有料）

友の会会員…一般 2,700 円（1人2枚まで・前売りのみ）

京都府丹後文化会館 ☎62-5200

主催／京丹後市・（公財）京都府丹後文化事業団



京丹後市職員人事異動

新規採用 [7月1日付]

弥栄病院看護部 看護師 中 まつ代
准看護師 田家 純子

退職 [6月30日付]

弥栄病院技術部 理学療法士 西田 彩乃

おわびと訂正

広報きょうたngo7月号17ページの「消防の広場」で、掲載した写真に次のとおり誤りがありましたので、おわびして訂正します。



【誤】圧力調整器のキャップが下向き



【正】正しくは上向き



1.参加者全員で集合写真を撮影
2.手をつないで輪づくり、ブルガリアの民族舞踊を踊る参加者たち（豪商稲葉本家で）
3.日本の夏の味覚を味わうアメリカ出身の留学生（右から2人目）
4.浴衣を着てホストファミリーと交流するスイス出身の留学生（中央）

Pick-up

第65回“社会を明るくする運動”市民のつどい 犯罪や非行の防止、更生保護を学ぶ



平成26年度「社会を明るくする運動」作文コンテストで日本更生保護協会理事長賞に輝いた作品「町の色」を発表する吉岡樹さん（峰山高1年）

罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会の構築を目指す、第65回“社会を明るくする運動”市民のつどい（“社会を明るくする運動”京丹後市推進委員会主催）が7月5日、アグリセンター大宮で開かれ、市民ら約220人が参加しました。

平成26年度“社会を明るくする運動”作文コンテスト優秀作品の朗読では、日本更生保護協会理事長賞を受賞した峰山高1年の吉岡樹さんら6人が発表。吉岡さんは、「犯罪を犯した人が反省して町に帰ってきたときは、一度信じる気持ちを持ち、あたたかく迎え入れることが大切。人と人とのつながりを実感してもらうことで、同じ道へは歩まないと思う」と自身の思いを発表しました。

このほか、優秀標語の紹介や映画の上映も行われ、参加者たちは、犯罪や非行の防止、罪を犯した人たちの立ち直りを地域で支える更生保護について思いを新たにしていました。

Kia 京丹後市国際交流協会

18カ国の留学生34人がホームステイ

“日本の生活”体験し交流深める

市国際交流協会は、7月11、12日の両日、京都市内の大学に通う留学生がホームステイを通じて日本文化を体験する「ホームステイ&フィールドトリップ」を開催しました。京都府国際センターと共催し、今年で5回目。約90人の応募の中から、ネパールやイスラエル、インド、ブルガリア、スイス、ベトナムなど18カ国の34人が参加して、26家庭に滞在しました。

1日目は、久美浜町の「無人島」で自然を散策した後、各家庭で、ばら寿司を作ったり浴衣を着たりして日本の生活を体験。2日目には、ホストファミリーと共に豪商稲葉本家（久美浜町）に集まり、ひょうたんの絵付けや思い出を手紙に書くなどして交流しました。最後には、中国出身者が太極拳を披露したり、ブルガリアの民族舞踊をホストファミリーも一緒になって踊ったりと、楽しいひとときを過ごしていました。

広報クイズ

今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント！



- 問1「〇〇〇〇駐日米国大使」が琴引浜を絶賛
問2 久美浜湾で「〇年ぶり」インターハイカーヌー大会
問3 五箇小学校で「〇〇キャンプ」を実施

◆応募方法

はがきに ①クイズの答え（○の中に入る数字や文字）②住所 ③氏名（ふりがな）④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなどをご記入の上、秘書広報広聴課まで（宛先は裏表紙を参照）。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

◆応募締切

8月14日（金）当日消印有効。ウェブサイトからの応募も受け付けます。（<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto/uketsuke/sform.do?acs=kohoquiz>）
QRコードからもアクセスできます



◆7月号の答え

問1…男女 問2…60
問3…はだし

◆7月号当選者

鴨田聡子さん（大宮町）、加藤康代さん（峰山町）、高野幸宏さん（網野町）、吉田くめ子さん（網野町）、吉田恵美子さん（兵庫県西宮市）
応募総数27人、26人正解でした。ご応募ありがとうございました。



戦時中の体験を語る小林さん



kyotangojin

元 峯山海軍航空隊

小林 昭三 さん (87)
(弥栄町溝谷)

京丹後人

64

戦後七十年

改めて想う、平和の尊さ

桜の名所として知られる「峯公園」(大宮町河辺)。戦時中、そこには海軍の訓練用飛行場があり、全国から「峯山海軍航空隊」に配属された若者が、国のために訓練を重ねていた。隊員の一人として、戦争を体験した小林昭三さんに話を伺った。

◆ ◆ ◆
小林さんは15歳の時、美保海軍航空隊(鳥取県)に志願し入隊。1年余り訓練を受けた後、昭和19年7月に峯山海軍航空隊に配属となった。「軍に入ってから国のために尽くすことが当たり前だった」と当時を振り返る。

峯山海軍航空基地には、多いときで約3千人が常駐。その大半が16〜18歳の若者だった。全長1.5キロに及ぶ滑走路では、隊員たちの掛け声とともに飛行機のエンジン音が鳴り響いていた。訓練では、「赤とんぼ」と呼ばれる布張りの練習機を使用。離着陸に始まり、3機が並ぶ編隊飛行、宙返りや背面で飛ぶ特殊飛行、計器だけを見て操縦する計器飛行などを練習した。「後席に座る上官の目は厳しかったが、晴れた日の飛行訓練は気持ち良かった」と話す小林さん。

「休日には住民宅を訪れ、交流するのが安らぎのひとつだった」という。
昭和20年2月、雪を避けて福岡で訓練を行っていた際、突如「神風特攻隊」の編成が発表され、小林さんも「飛神隊義勇隊」に選抜された。選抜に漏れた隊員は落胆し、上官に詰め寄る者もいた。そんな姿を見て「自分の役目を果たそう」と誓い、峯山基地に戻った。

特攻訓練では、丹後半島沖に停泊する軍艦や

漁船に向かって急降下し、ギリギリで浮上する練習を繰り返した。浮上が間に合わずそのまま海面に激突する隊員も続出した。そんな中でも「不思議と恐怖はなかった」と話す小林さん。死と隣り合わせの訓練にも覚悟は揺るがなかった。

広島に原子力爆弾が投下された昭和20年8月6日、小林さんは、特攻訓練のため山口県岩国にいた。兵舎で朝食の支度をしていて、その数秒後「ドーン」と地響きが起った。敵の攻撃かと思いきや外に出ると、濃い灰色のきのこ雲がはるか遠くの空に見えた。

8月8日、部隊は特攻機を隠していた可部基地に向かうため広島に入った。一面の焼け野原に、大勢の人が横たわっていた。「兵隊さん助けて」と負傷した女性に懇願されたが、どうすることもできなかった。「これが戦争か」。小林さんにとって、初めて感じた戦争の「恐怖」と、絶望だった。

8月10日、特攻出撃基地の可部に到着。赤とんぼに250キロの爆弾を積み込んで出撃に備えていたが、15日、ラジオで敗戦を告げる放送を聞いた。「隊員たちは皆、日本が負けたのか」と頭を抱え、しばらく茫然と立ち尽くしていたという。

終戦後、小林さんは丹後に戻り、郵便局や府の教育局に勤務。退職後は約20年間、保護司としても活動した。元峯山海軍航空隊の隊員とも連絡を取り合い、戦争の記憶を後世に伝えようと、記録集の出版にも携わった。

「学校に行き、仕事に行き、家に帰って家族と過ごす。そんな当たり前の毎日がどれだけ尊いものか。戦後70年を機に、戦争を知らない人たちが平和について考えてもらえたら」――

つぶやき

▼今月は、市国際交流会の「ワールドトリップ in 京丹後」が行われ、京都市内の大学などに通う留学生が来丹。私も参加し、21歳の台湾人の女の子を受け入れました。今まで外国人と接する機会ほとんどありませんでしたが、彼女とは年も近く、日本語が上手だったこともあり、すぐ仲良くなりました。久美浜や弥栄にドライブし、観光や買い物を楽しみつつ、互いの国の文化の話から個人的な恋愛話まで、ガールズトークに花を咲かせた2日間でした▼初めて海外の友達を作ることができ、最高のイベントでしたが、一つ残りが。それは、京丹後の魅力をたくさん伝えたいと思っていたのに、私の勉強不足で十分伝えられなかったこと▼これを期に、もっともっと京丹後を歩いて、見て聞いて、魅力を発見・発信できるように頑張ります! / 花

人口・世帯数

男	27,917人 (-10)
女	30,022人 (-39)
計	57,939人 (-49)
世帯数	22,697世帯(+8)
7月1日現在、カッコ内は前月比。	
住民基本台帳(外国人含む)による。	

FMたんご ネット放送開始

パソコンやスマートフォンからFMたんごのラジオ放送を聞くことができます。詳しくは、FMたんごホームページ【fm-tango.jp/】でご確認ください。